



庄原トピックス



ブランド青ネギ 販売初の1億円

庄原市の西城町野菜生産者協議会ヒバゴンネギ部会は2023年度の販売金額が1億608万円と過去最高を記録し、初めて1億円を超えました。長年、ハウス栽培で課題だった土壌病害を克服し、ブランド力を生かした販売で契約取引を拡大。生産者と県、JA庄原東部アグリセンターの連携による努力が実を結びました。

同協議会は1966年に設立し、ホウレンソウやトマトなどを生産。2002年からハウス栽培青ネギを個別包装で出荷し、地元のマスコット「ヒバゴン」にちなみ、「ヒバゴンネギ」でブランド化を進めました。現在は、13戸が延べ7haで年間を通じて栽培しています。

2015年から移植栽培に取り組み、在圃期間を短縮して、作付け回転数を上げ出荷量を増やしました。土壌病害対策を県北部農業技術指導所と同アグリセンターが調査や実証を重ね、土壌還元消毒や緑肥作物を取り入れた栽培方法を確立しました。販売面では、2014年に県産応援登録制度に登録し、商談会や販売促進で積極的にPR。安定出荷が可能になり、コンビニ大手セブンイレブン・ジャパンで、商品名に「ヒバゴンネギ」を使った総菜も販売。高品質の出荷でニーズに応え続け、契約販売を増やしました。



▲ヒバゴンネギの生育を確認する生産者とJA職員

菊栽培、デジタルマニュアル 匠の技「見える化」



庄原市の東城菊組合と県北部農業技術指導所、JAは栽培技術のデジタルマニュアルの制作を始めました。親株養成や苗作り、定植など菊栽培の一連の作業を15項目ほどにまとめ、2024年度の完成を目指します。熟練農家が長い年月で蓄積した匠の技を「見える化」し、部会で共有して若手農家などの栽培技術の向上につなげます。



▲デジタルマニュアルの動画を撮影

同組合は11人が約7haで輪菊を中心に小菊、スプレイ菊を栽培しています。特に盆と彼岸の需要に合わせた秀品出荷に重点を置き、苗作り検討会や現地検討会、定期的な圃場巡回で、情報を共有。ベテラン農家のノウハウを効率良く継承しようとデジタルマニュアルに着目しました。

作業風景と生産者目線の動画を2台の小型カメラで撮影して、タブレット端末で編集。作業準備や工程、所要時間、機材などを聞き取り、説明文を作成します。

熟練農家ならではの作業の意図や工夫なども丁寧に説明。例えば、防霜対策は、効果的なパッチフィルムや用法や最低気温の目安など、具体的な数字を示し、誰にでも分かる言葉に置き換えました。

動画は、字幕やスローモーション再生などで視聴しやすいように工夫します。編集した動画や写真、図表を文章と組み合わせ、スマホ等で閲覧可能なデジタルマニュアルの形で制作。労働力不足を補う、スマート農業技術の紹介も予定します。



詳しくは最寄りのアグリセンター・JAグリーン・資材店にお問い合せください。

稲作情報



庄原北部アグリセンター 梶川 隆史

田植後は気温の上昇に伴い、有機物の分解が進み、田が湧いたり、根腐みなどが起こる還元障害（赤枯症）が見られる水田があります。間断かんがいを続けガス抜きをしましょう。

水が落とせない圃場では、豊土サングリン（追肥用）を10a当り5kg施用し、根の活力維持に努めましょう。

●水管理

1株の分けつ目標茎数（20〜22本）の8割が確保出来たら生育を抑え、根を健全化する為、中干しを行ないます。中干しは、幼穂形成期まで行ない、その後は間断かんがいを続けます。なお、幼穂形成期（出穂前24日頃）に、17℃以下の低温が予想される場合は15cm以上の深水にし、幼穂を保護してください。また、台風通過時は1日前から深水にし、

水分蒸散に備えます。

●いもち病対策

曇雨天が多いと多発し、多肥は発生を助長します。多発すると稲が萎縮し収穫量が減少します。圃場を見回りし早期防除に努めてください。発生が見られたら、ブランチン粉剤DLを3〜4kg/10aを散布します。使用回数2回以内で収穫7日前までです。



●紋枯れ病対策

6月中旬頃より発生し、高温が続くと発病が増加することがあります。また、前年に発病が多いと感染源の菌核形成が残り、発生を助長します。水際部に初期の発生を確認したらバリダシン粉剤DLを3〜4kg/10a散布します。使用回数は5回以内で収穫14日前までです。



●農薬使用上の注意

農薬散布時には、マスク・防護メガネなど使用しましょう。登録のない農薬の使用は絶対にしないでください。また、農薬散布時には農薬のラベルに記載してある農薬の散布量・希釈倍数、施用時期・使用回数を必ず確認しましょう。粉剤など風で飛ばされやすい農薬は風向きや散布時の風量に注意し、ほかの作物にかからないようにしましょう。

家庭菜園



庄原地域営農経済センター 石川 承識

オクラ

オクラはビタミンB1・B2・C、カロテン、カルシウムの他にもリン、鉄、カリウムを多く含むとても優れた緑黄色野菜です。夏の暑さの中でも育ち、病害虫にも強い野菜なので初心者の方でも作りやすい野菜です。



●土づくり

種まきの2〜3週間前に堆肥を1㎡あたり3kgまき、2週間前に苦土石灰を1㎡あたり150gまき、耕します。1週間前に「野菜有機88」を1㎡あたり100gまき、畝を作ります。

オクラは吸肥力が強い野菜なので、元肥を施しすぎると茎葉ばかり育ち、実つきが悪くなります。堆肥と元肥は適度にし、追肥で調整しましょう。

●種まき

株間を50〜60cmとり、1カ所に3粒ほど点蒔きしていきます。本葉が2〜3枚になると間引いて1本立てにします。

●追肥、土寄せ

追肥は開花が始まった頃から10日〜2週間おきに行ないます。「野菜有機88」を1㎡あたり30gを基本に追肥しますが、草勢が弱い場合は追肥の量を増やしてください。オクラは草丈が高くなる野菜なので株が倒れないように追肥のタイミングで土寄せをしましょう。

●収穫

花が咲いて、しぼんだらオクラの実が成長していきます。長さ6〜7cmが収穫時です。

●下葉とり

1本収穫する度に2段下の葉を切り取っていきます。そうすることで上の若い葉に養分を回すことができ、収穫の時期が長くなります。また、風通しもよくなり病害虫の予防につながります。

せり市場情報

4月

子牛せり市況

庄原地域本部	月日	性別	出場頭数	平均価格	
				税込(円)	税引(円)
庄原地域本部	4月17日	雌	51	493,447	33,317
		去	62	630,655	81,588
		計	113	568,729	57,997
県全体		雌	120	485,018	32,975
		去	171	600,626	67,401
		計	291	552,952	53,676

前回市場比：マイナスの場合は「▼」

子牛せり市開催日

令和6年 7月10日(水)
8月21日(水)
9月27日(金)

子牛：庄原地域本部地区別せり成績表

地区	出場頭数	平均体重(kg)	平均価格税込(円)	最高販売牛の体重(kg)	最高価格税込(円)	最高販売牛の血統			
						父	母の父	母の祖父	
庄原	12	278	463,283	285	609,400	芳乃照	勝白	神勝福	
甲奴郡	3	294	420,200	324	496,100	芳乃照	勝白福	糸福(鹿兒島)	
東城	13	278	515,054	306	897,600	福之鶴	若百合	安福久	
雌	西城	2	302	578,050	330	585,200	立烏帽子	美津照重	福栄
	口和	10	294	517,880	356	591,800	若百合	3柴沖茂	幸紀雄
	高野	9	311	481,067	372	551,100	花勝百合	福之姫	美津照重
比和	2	296	492,800	287	496,100	百合美	安福久	百合茂	
去勢	庄原	19	323	626,595	373	1,100,000	福之姫	安福久	百合茂
	甲奴郡	3	334	532,767	378	552,200	花勝百合	光平栄	美津百合
	東城	15	325	714,707	375	1,120,900	福之鶴	諒太郎	美津百合
	西城	3	305	727,833	321	825,000	福之鶴	幸紀雄	美津照重
	口和	8	325	594,138	322	746,900	福之姫	幸紀雄	安福久
高野	9	337	616,978	353	669,900	花勝百合	勝白	美津福	
比和	5	302	477,400	326	563,200	福之姫	福安照	勝忠平	

農業用資材の廃棄物回収をあっせんします

当日は必ず印鑑をご持参ください。

■回収できる廃棄物

- ◎肥料用ポリ袋 ◎農ポリ（マルチフィルム等）
- ◎農ビ（ハウスビニール等）
- ◎畦波 ◎育苗箱・育苗トレー等
- ◎農薬（粉剤・粒剤・液剤）空容器
- ※小農機具等の金属を含む物は対象外です。

■処理費用

実費を現金で負担していただきますので、当日ご持参ください。
廃プラ関係 88円/kg
農薬関係 550円/kg（容器重量含む）
※クロールピクリン・水銀・硫黄ほか、特殊農薬については別途処理費用が必要となります。

(注) 農薬の回収をご希望の方は…

「廃農薬別明細」を作成しますので、農薬名、剤型（粉剤・粒剤・液剤）を分かるようにしてお持ちください。（空容器については記入の必要はありません。）

■回収の日時及び場所

7月2日(火)	地区	回収場所
9時~12時	口和	口和資材店
	高野	高野野菜集出荷場
	比和	比和資材店
7月3日(水)	地区	回収場所
9時~12時	上下	基幹倉庫
	甲奴	甲奴支店
	総領	総領支店
7月4日(木)	地区	回収場所
9時~12時	庄原	山内低温農業倉庫
9時~10時	東城	東城資材店
10時30分~12時		旧八幡ライスセンター
9時~12時	西城	西城資材店



Information お知らせ

臨時休業のお知らせ

仮決算にかかる棚卸のため、経済事業を行なう次の店舗を休業させていただきます。



6月28日(金)

- 庄原東部アグリセンター
庄原北部アグリセンター
- 各資材店・資材店舗
- 各生活店舗

6月30日(日)

- 各JAグリーン
- ギフトセンター上下店
- ※JAグリーンは6月25日(火)を臨時営業いたします。

ご不便をお掛けしますがご理解・ご協力をお願いします。

総合展示会と農業機械夏期展示会のご案内

総合展示会と農業機械展示会を下記の日程で開催致しますので、ご来場ください。
みなさまのお越しをお待ちしております。

●総合展示会

- ▶日時 **6月22日(土)**
午前9時30分～午後4時
- 6月23日(日)**
午前9時30分～午後3時
- ▶場所 庄原支店

●農業機械夏期展示会

- ▶日時 **7月5日(金)**
午前9時30分～午後4時
- 7月6日(土)**
午前9時30分～午後2時
- ▶場所 旧庄原家畜市場(庄原市戸郷町)

ご来場の方には、記念品を一戸に1個進呈します。

7月

の年金相談会日程

日付	会場
2日(火)	比婆西城支店
4日(木)	庄原支店
9日(火)	庄原西支店
11日(木)	庄原支店
16日(火)	東城支店
18日(木)	庄原支店
23日(火)	小奴可支店
25日(木)	庄原支店
30日(火)	高野支店

開催時間 10:00～15:30

日本農業新聞・家の光三誌を購読しませんか

日本農業新聞は農業情勢や農業者の所得向上、地域を活性化させる情報が満載です。『家の光』、『地上』、『ちゃぐりん』では日ごろ活用できる情報や身近な話題などを幅広く紹介しています。ぜひ、ご購読ください。

【購読料(税込み)】

- 日本農業新聞…2,623円(1カ月) 電子版2,403円(1カ月)
- 家の光……………8,782円(年間)
- 地上……………6,922円(年間)
- ちゃぐりん……5,664円(年間)

※家の光三誌は年間購読料(11月号から翌年10月号)です。

購読のお申し込みは、各支店へお願いします。